

## 平成29年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年1月27日

上 場 会 社 名 田岡化学工業株式会社 上場取引所

コード番号 4113 URL http://www.taoka-chem.co.jp 代 表 者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 佐藤 良

問合せ先責任者 (役職名) 事業支援室部長 (氏名) 勝本 泰仁 (TEL) 06-6394-1221

四半期報告書提出予定日 平成29年2月10日 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成29年3月期第3四半期の連結業績(平成28年4月1日~平成28年12月31日)

## (1)連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	(,,,,	24.3.10.4	3 13 3 1 1, 3 - 1 3	A1. 11 WAA 1 1				
	売上高		上高 営業利益		経常利	益	親会社株主 する四半期	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第3四半期	14, 436	△6.5	992	△20.4	1, 007	△19.8	691	△14.3
28年3月期第3四半期	15, 441	7. 0	1, 247	70. 2	1, 257	66. 6	806	220. 2
()-\ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \	Mr. 0 mm 1/ 4/11	747-	- m / A 11 F	00/	0 0 40 65 0 55	M/ ##	045	100 000

(注) 包括利益 29年3月期第3四半期 747百万円(△11.5%) 28年3月期第3四半期 845百万円(192.0%)

	1 株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円銭
29年3月期第3四半期	48. 23	_
28年3月期第3四半期	56. 23	_

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
00	百万円	百万円	%
29年3月期第3四半期	18, 824	7, 903	
28年3月期	18, 012	7, 314	40. 6

## (参考) 自己資本 29年3月期第3四半期 7,903百万円

#### 28年3月期 7,314百万円

### 2. 配当の状況

		年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計		
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭		
28年3月期	_	4. 00	_	6. 00	10.00		
29年3月期	_	5. 00	_				
29年3月期(予想)				5. 00	10.00		

<sup>(</sup>注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日~平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高	7	営業利	益	経常利	益	親会社株主 する当期約	に帰属 純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	22, 000	5. 2	1, 250	△31.0	1, 200	△33.7	700	△37.0	48. 79

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### ※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料3ページ「2.サマリー情報(注意事項)に関する事項 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更
①以外の会計方針の変更
法無
会計上の見積りの変更
無
修正再表示

#### (4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年3月期3Q	14, 440, 000株	28年3月期	14, 440, 000株
29年3月期3Q	99, 318株	28年3月期	95, 941株
29年3月期3Q	14, 342, 958株	28年3月期3Q	14, 346, 391株

## ※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビューが実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると 判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は 様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたって の注意事項については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来 予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1.	当四半期決算に関する定性的情報	2
(1)	経営成績に関する説明	2
(2)	財政状態に関する説明	3
(3)	連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2.	サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
四当	半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
3. [	四半期連結財務諸表	4
(1)	四半期連結貸借対照表	4
(2)	四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3)	四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
	(継続企業の前提に関する注記)	8
	(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

#### 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1)経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間の当社グループの売上高は144億36百万円となり、前年同四半期連結累計期間(以下、「前年同四半期」)に比べて10億4百万円の減収となりました。損益面におきましては、営業利益は9億92百万円(前年同四半期比2億54百万円減)、経常利益は10億7百万円(同2億49百万円減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は6億91百万円(同1億15百万円減)となりました。

[セグメント別の売上高の概況]

区分	前年同	四半期	当第3 連結累		増減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
精密化学品部門	7, 598	49. 2	6, 585	45.6	△1,013	△13. 3
機能材部門	2, 551	16. 5	2, 625	18. 2	73	2. 9
機能樹脂部門	1, 439	9.3	1, 469	10.2	29	2. 1
化成品部門	3, 544	23. 0	3, 405	23.6	△139	△3.9
化学工業セグメント	15, 134	98.0	14, 085	97.6	△1,049	△6.9
その他	307	2.0	351	2.4	44	14. 4
合 計	15, 441	100.0	14, 436	100.0	△1,004	△6.5

#### <化学工業セグメント>

当セグメントの売上高は、140億85百万円となり、前年同四半期と比べて10億49百万円の減収となりました。 (精密化学品部門)

農薬中間体の出荷数量は増加したものの、樹脂原料や医薬中間体ならびに電子材料の出荷数量が減少したため、 売上高は65億85百万円となり、前年同四半期と比べて10億13百万円の減収となりました。

#### (機能材部門)

ゴム薬品・接着剤ともに出荷数量が増加したため、売上高は26億25百万円となり、前年同四半期と比べて73百万円の増収となりました。

#### (機能樹脂部門)

加工樹脂の出荷数量は減少したものの、ワニスの出荷数量が増加したため、売上高は14億69百万円となり、前年同四半期と比べて29百万円の増収となりました。

### (化成品部門)

可塑剤の出荷数量は増加したものの、原料価格の下落に伴う販売価格の引下げを行ったことにより、売上高は34億5百万円となり、前年同四半期と比べて1億39百万円の減収となりました。

#### <その他>

化学分析受託事業の売上高は、土壌調査が減少したものの、作業環境測定や排ガス測定が増加したため、3億51百万円となり、前年同四半期と比べて44百万円の増収となりました。

#### (2) 財政状態に関する説明

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末と比べて5億73百万円増加し、107億76百万円となりました。これは、主として商品及び製品が増加したことによるものです。

固定資産は、前連結会計年度末と比べて2億38百万円増加し、80億48百万円となりました。これは、主として減価償却費等による減少を、播磨工場の精密化学品製造設備等の投資が上回ったことによるものです。

この結果、当第3四半期連結会計期間末の総資産額は188億24百万円となり、前連結会計年度末と比べて8億12百万円の増加となりました。

#### (負債)

流動負債は、前連結会計年度末と比べて3億37百万円増加し、76億25百万円となりました。これは、主として未 払法人税等の減少を、短期借入金の増加が上回ったことによるものです。

固定負債は、前連結会計年度末と比べて1億13百万円減少し、32億94百万円となりました。これは、主として退職給付に係る負債の増加を長期借入金の減少が上回ったことによるものです。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末と比べて2億23百万円増加し、109億20百万円となりました。

#### (純資産)

当第3四半期連結会計期間末の純資産額は、前連結会計年度末と比べて5億89百万円増加し、79億3百万円となりました。これは、主として親会社株主に帰属する四半期純利益の計上などによる利益剰余金の増加によるものです。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成28年5月9日公表数値から変更しておりません。

### 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

原価差異の繰延処理

操業度等の季節的な変動に起因した原価差異が発生し、原価計算期間末までにほぼ解消が見込まれる場合には、当 該原価差異を繰延べております。

# 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

		(単位:千円)
	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	312, 806	442, 345
受取手形及び売掛金	4, 962, 082	4, 645, 033
商品及び製品	2, 878, 248	3, 784, 181
仕掛品	62, 256	31, 764
原材料及び貯蔵品	1, 573, 083	1, 402, 659
その他	414, 647	470, 414
貸倒引当金	$\triangle 25$	△30
流動資産合計	10, 203, 098	10, 776, 369
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	7, 063, 990	7, 010, 957
減価償却累計額及び減損損失累計額	$\triangle 4,968,572$	△4, 951, 040
建物及び構築物(純額)	2, 095, 417	2, 059, 917
機械装置及び運搬具	19, 289, 405	19, 094, 281
減価償却累計額及び減損損失累計額	$\triangle 16, 262, 667$	△16, 038, 613
機械装置及び運搬具 (純額)	3, 026, 737	3, 055, 667
	3, 270, 538	3, 535, 471
減価償却累計額及び減損損失累計額	△1, 402, 108	$\triangle 1, 461, 360$
その他(純額)	1, 868, 429	2, 074, 110
有形固定資産合計	6, 990, 584	7, 189, 695
無形固定資産	43, 592	41, 501
投資その他の資産		
その他	775, 558	817, 528
貸倒引当金	△700	△700
投資その他の資産合計	774, 858	816, 828
固定資産合計	7, 809, 035	8, 048, 026
資産合計 — — — — — — — — — — — — — — — — — — —	18, 012, 134	18, 824, 395

		(単位:千円)
	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3, 768, 330	3, 711, 540
短期借入金	810, 000	1, 935, 000
1年内返済予定の長期借入金	385, 000	360, 000
未払法人税等	602, 909	_
賞与引当金	382, 773	197, 840
その他	1, 339, 536	1, 421, 300
流動負債合計	7, 288, 550	7, 625, 681
固定負債		
長期借入金	925, 000	693, 245
退職給付に係る負債	2, 270, 423	2, 396, 060
その他	213, 357	205, 549
固定負債合計	3, 408, 780	3, 294, 855
負債合計	10, 697, 331	10, 920, 536
純資産の部		
株主資本		
資本金	1, 572, 000	1, 572, 000
資本剰余金	1, 008, 755	1, 008, 755
利益剰余金	4, 888, 457	5, 422, 396
自己株式	△25, 525	△26, 467
株主資本合計	7, 443, 687	7, 976, 684
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	26, 249	35, 527
為替換算調整勘定	19, 195	21, 603
退職給付に係る調整累計額	△174, 328	△129, 956
その他の包括利益累計額合計	△128, 883	△72, 825
純資産合計	7, 314, 803	7, 903, 858
負債純資産合計	18, 012, 134	18, 824, 395

# (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

		(単位:千円)
	前第3四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)
売上高	15, 441, 724	14, 436, 905
売上原価	12, 196, 548	11, 357, 360
売上総利益	3, 245, 176	3, 079, 544
販売費及び一般管理費	1, 997, 822	2, 087, 137
営業利益	1, 247, 353	992, 406
営業外収益		
受取利息	264	290
受取配当金	7, 551	11, 675
その他	20, 014	16, 411
営業外収益合計	27, 830	28, 377
営業外費用		
支払利息	15, 887	12, 175
その他	2, 198	769
営業外費用合計	18, 086	12, 945
経常利益	1, 257, 097	1, 007, 838
特別損失		
固定資産除却損	12, 871	61, 736
減損損失	41,630	
特別損失合計	54, 502	61, 736
税金等調整前四半期純利益	1, 202, 595	946, 101
法人税、住民税及び事業税	444, 293	232, 495
法人税等調整額	△48, 453	21, 888
法人税等合計	395, 840	254, 383
四半期純利益	806, 754	691, 717
非支配株主に帰属する四半期純利益	_	_
親会社株主に帰属する四半期純利益	806, 754	691, 717

## 四半期連結包括利益計算書 第3四半期連結累計期間

		(単位:千円)_
	前第3四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)
四半期純利益	806, 754	691, 717
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1, 365	9, 277
為替換算調整勘定	667	2, 408
退職給付に係る調整額	36, 323	44, 372
その他の包括利益合計	38, 355	56, 057
四半期包括利益	845, 110	747, 775
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	845, 110	747, 775
非支配株主に係る四半期包括利益	_	

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記) 該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) 該当事項はありません。